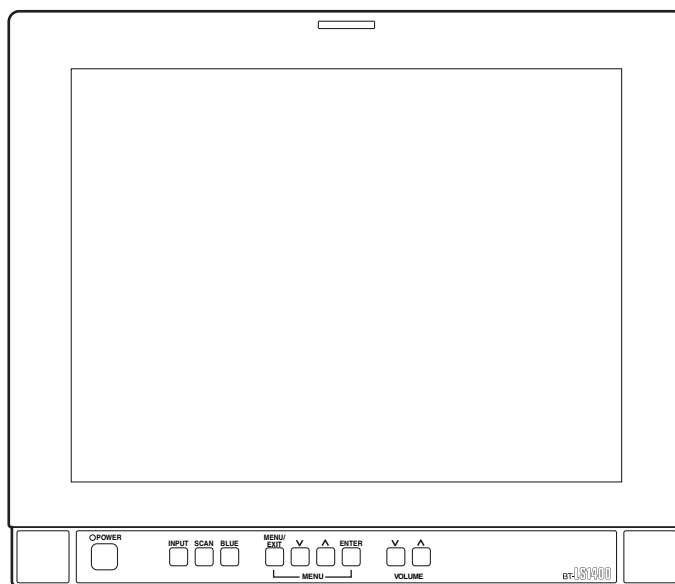


業務用液晶映像モニター

品番 BT-LS1400

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。



保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お受け取りください。

製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

上手に使って、上手に節電

ご使用後は、忘れずに電源スイッチを切ってください。

目次

安全上の注意	2	REMOTE 仕様について	11
使用上の注意	5	スタンドについて	12
三面図	5	ラックマウント	12
概要	6	お手入れについて	13
各部の名称と機能 (前面)	6	保守点検について	13
各部の名称と機能 (背面)	7	アフターサービスについて	13
オンスクリーンメニューの使い方	8	定格	14

安全上のご注意

「安全上のご注意」は、モニター全般に共通する内容を記載しています。

「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

絵文字の説明

- 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意



感電注意

- してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



電源プラグを抜く



一般的指示



警告

万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、変なおいがするなど異常なとき
- 画面が映らないなどの故障のとき
- モニターの内部に水や物が入ってしまったとき
- モニターを落としたり、キャビネットが破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）



このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対やめてください。

安全上のご注意(つづき)








転倒防止の処置をしてください。

地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。地震などで転倒すると、けがをする原因となります。詳しくは販売店にご相談ください。



警告








設置するときの警告

- 不安定な場所に置かない。
ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。 
- 電源コードや接続コードに重いものを載せない。
本機の下敷きにならないように注意してください。コードが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。 
- 付属・オプションは、指定の製品を使用する。
本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。 
- 指定の電源電圧以外で使用しない。
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。 
- 壁や他の機器との間隔をあけて設置する。
内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のことに注意してください。
 - ・壁や家具などから 10cm 以上離す。
 - ・他の機器との間隔をあける。
 - ・ラックなどに入れたときは機器の天面から 10cm 以上、背面 10cm 以上すき間をあける。
- 設置は専門の工事業者に依頼する。
設置については必ず販売店にご相談ください。壁面や天井などへの設置は本機と取り付け金具を含む重量に十分耐えられる強度があることを確かめてください。十分な強度がないと落下してけがをする原因となります。 
- 設置は専門の工事業者に依頼する。
設置については必ず販売店にご相談ください。壁面や天井などへの設置は本機と取り付け金具を含む重量に十分耐えられる強度があることを確かめてください。十分な強度がないと落下してけがをする原因となります。 



注意

設置するときの注意

- 次のような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。
 - ・湿気やほこりの多いところ。
 - ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所。
 - ・熱器具の近く。
 - ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ。また、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットが変質したり、液晶画面を痛めてしまうことがあります。 
- 電源コードを抜くときは壁側のコンセントから抜く。
壁側のコンセントから抜かないと感電の原因となることがあります。
電源コードは壁側のコンセントから先に抜いてから、モニター本体側の順で抜きます。また、抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。 
- モニターの上に他の機器を載せたまま移動しない。
倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。 
- 機器との接続がすべて終わってから電源プラグをつなぐ。
コンセントに指したまま接続したりすると、感電の原因となることがあります。また、モニターの電源コードはモニター本体につないでから、壁のコンセントに差してください。 
- 移動するときは接続コード類をはずす。
コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、接続コードなどをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。
運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面には気をつけてください。 
- キャスター付きの台に載せるときは、キャスターを固定する。
キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 
- キャスター付きの台に載せるときは、キャスターを固定する。
キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 

安全上のご注意(つづき)



警告

使用するときの警告

- モニター内部に物を入れない。
金属や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。金属類や燃えやすい物が入ると、火災・感電の原因となります。特に小さいお子さまには注意してください。
- 電源コードを傷つけない。
電源コードの上に重い物を載せたり、電源コードを加工したり無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを傷つけると、火災・感電の原因となります。
電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない。
ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。



- モニターに水をかけない。
風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
水などの入った容器(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)は、こぼれたりしますので、モニターの上に置かないでください。
また、雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは特にご注意ください。
- モニターの裏ぶた(カバー)は外さない。
モニター内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。
- モニターを改造しない。
火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない。
感電の原因となります。



注意

使用するときの警告

- モニターの上に物を置かない。
重いものやモニター本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- モニターの上に乗らない、ぶら下がらない。
倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さいお子さまには注意してください。
- 液晶パネル部分に強い力や衝撃を与えないでください。
ガラスが割れ、けがの原因になるおそれがあります。
- 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む。
ショートや発熱により、火災や感電の原因となることがあります。
- 長期間モニターを使用しないときは、電源プラグを抜く。
安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする。
本機の内部にほこりがたまったら、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。



- 根元まで差し込んでみがあるコンセントには接続しない。
発熱して、火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。
- 電源プラグはコードの部分を持って抜かない。
電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。
- むれた手で電源プラグを抜き差ししない。
むれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- お手入れをするときは電源コード(電源プラグ)を抜く。
安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
- 本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグが簡単に手が届くようにする。
異常や故障が発生した際に、すぐに電源プラグが抜けるようにしてください。(本機を電源から完全に遮断するには電源プラグを抜く必要があります)

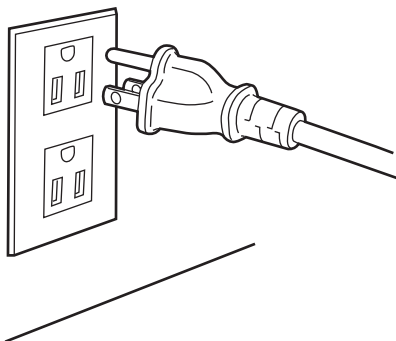


使用上のご注意

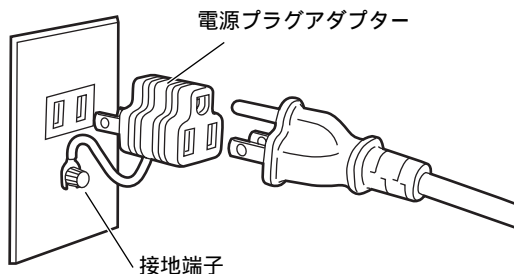
この商品は業務用として特別に設計されたものです。専門知識を持った方が操作してください。

- 液晶部は精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯（赤、青、緑）するものがあります。これは故障ではありません。
- 液晶パネルは特殊加工をしております。
固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 長時間静止画像を映したままにしておくと、一時的な残像（焼き付き）が発生する場合があります。（なお、残像は通常の動画をしばらく表示すれば解消されます。）
- 液晶の応答速度や輝度は環境温度によって変化します。

- 本機に付属されている電源コードは、接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。

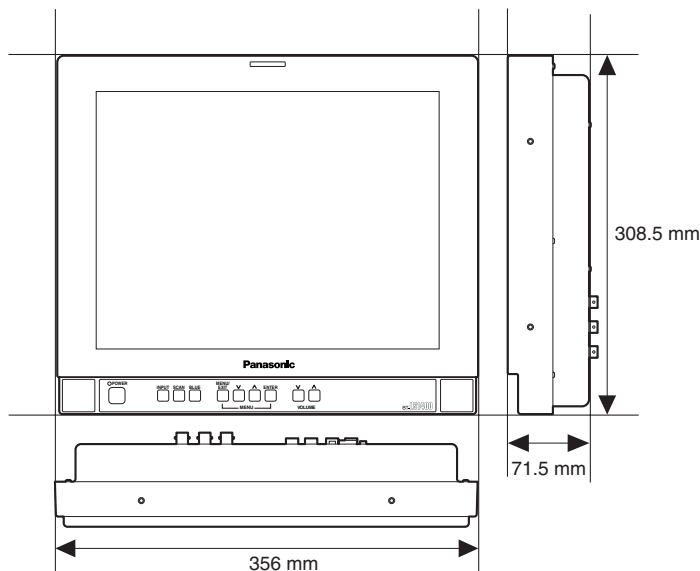


- 2ピンのコンセントを使用する場合は、付属の電源プラグアダプターを取り付け、必ず、接地端子にアース線を接続してください。
アース線を接続するときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターに差し込む前に、行ってください。
また、アース線を外すときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターから抜いた後に、行ってください。



- 本機に付属されている電源プラグアダプターを、他の機器には、絶対に使用しないでください。

三面図



概要

BT-LS1400 は 14v 型液晶を搭載した、薄型、軽量、広視野角の業務用液晶映像モニターです。標準 NTSC 信号はもとより、S-Video や 480i、480P のコンポーネント信号入力、またオプションで SD SDI 入力にも対応しています。

■ 広視野角

広視野角 LCD の採用で、上下左右の広い角度範囲で良好な画像が確認できます。

■ 色温度、ガンマ補正

色温度は D65、D93 の規格に準拠しています。またガンマ補正は 2.2 のカーブに設定しています。

■ モード設定

画像製作モード (BROADCAST)、一般ユーザーの受像モード (GENERAL)、さらにユーザー設定モード (USER) の 3 種類の設定が可能です。

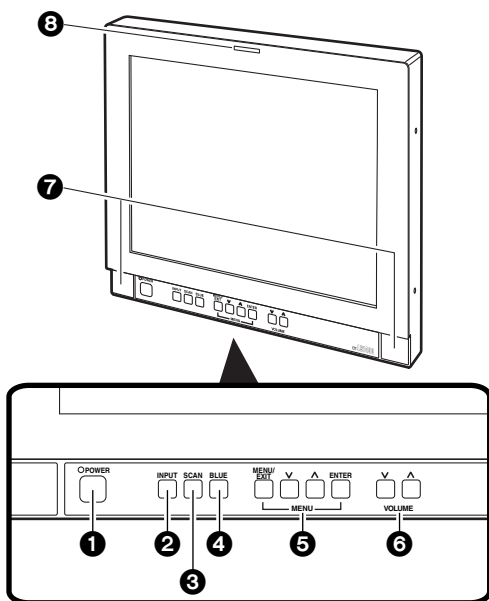
■ 機能

色合いの調整をするブルーオンリー機能、画面全体を表示するアンダースキャン機能を備えています。

■ REMOTE 端子

機能選択可能なパラレルリモート入力制御が可能です。

各部の名称と機能 (前面)



① 電源スイッチ (POWER)

主電源スイッチです。
電源 ON 時はスイッチ上部の LED (緑色) が点灯します。

② 入力切替ボタン (INPUT)

信号の入力切替ボタンで、押すごとに LINE A → LINE B → CMPNT → SDI → LINE A と切り替わります。

< ノート >

SDI は別売の BT-YA210G を取り付けただけのみ切り換えが可能です。

③ SCAN (SCAN)

UNDER SCAN : 映像信号規格領域の信号を見ることが出来ます。

OVER SCAN : 約 8 % のオーバースキャン率で設定しておりますので、映像信号規格領域の約 85 % が表示されます。

なお民生機器はオーバースキャン表示ですが、そのスキャン率は様々です。

④ BLUE ONLY ボタン (BLUE)

押すと、SMPTE カラーバーで CHROMA、PHASE をより正確に調整できます。

⑤ メニュー選択ボタン

メニューの表示と調整・設定用ボタンです。

MENU/EXIT : メニュー表示とメニューから抜ける時に押します。また各項目を選択した後、その項目を決定した状態でメニューを抜けます。

▲ ▼ : 上下にカーソルキーを移動したり、項目を選択したりします。

ENTER : 項目の選択、決定時に押します。

⑥ 音量調整ボタン (VOLUME)

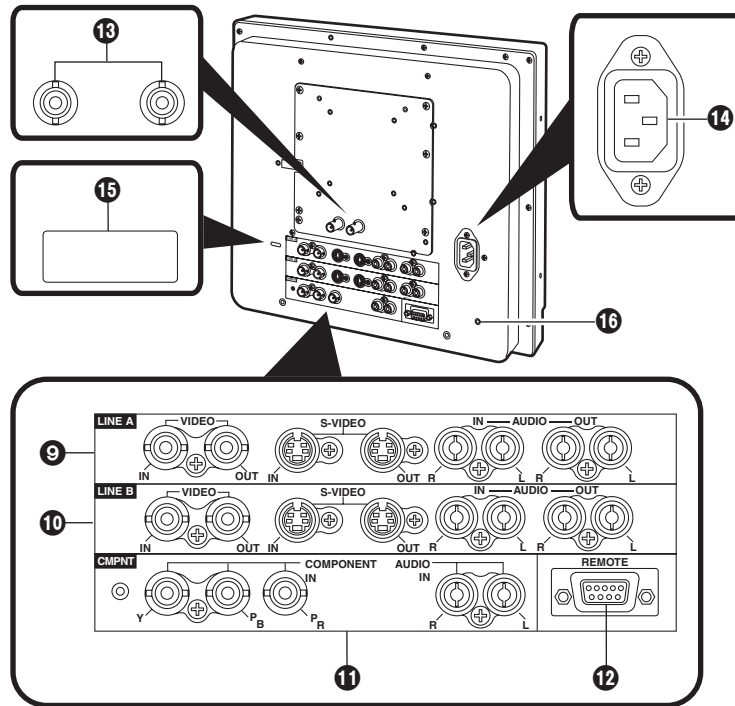
アップ (▲)、ダウン (▼) のボタンを押すことにより、音量が変化します。

⑦ スピーカー

⑧ タリールンプ

リモート制御によりランプ (赤色) が点灯します。くわしくは「REMOTE 仕様について」(11 ページ) を参照ください。

各部の名称と機能（背面）



⑨ LINE-A

コンポジット信号およびSビデオ信号、音声信号入力端子です。Sビデオ信号が優先入力されます。

⑩ LINE-B

コンポジット信号およびSビデオ信号、音声信号入力端子です。Sビデオ信号が優先入力されます。

⑪ CMPNT

コンポーネント信号を入力する端子および音声信号入力端子です。
また、別売のSDIオプション（BT-YA210G）を取り付けたときには、SDIの音声入力端子にもなります。

<ノート>

白黒信号を入力する場合はCMPNTのY端子に入力することをおすすめします。

⑫ REMOTE 端子

REMOTE 端子（9 pin、D-Sub）です。

⑬ SD-SDI（オプション）

アクティブスルーアウト付きのSD-SDI入力端子（BNC）です。

⑭ AC 電源入力端子

AC電源用端子です。付属の電源コードを接続してください。

⑮ 盗難防止用ロック

市販の盗難防止用ケ-ブルなどを接続することができます。
また盗難防止用ロックは、マイクロサーバーなどのセキュリティワイヤーに対応しています。製品についての連絡先は、以下の通りです。

日本ボラデジタル株式会社 第3営業部

〒104-0032

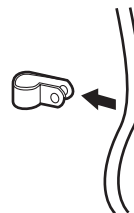
東京都中央区八丁堀 1-5-2 はごろもビル5F

Tel : 03-3537-1070

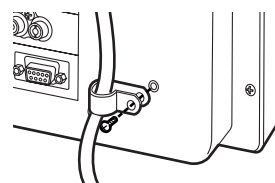
Fax : 03-3537-1071

⑯ クランプ用ネジ穴

電源コード用のクランプを取り付けるためのネジ穴です。取り付けかたは以下を参照ください。

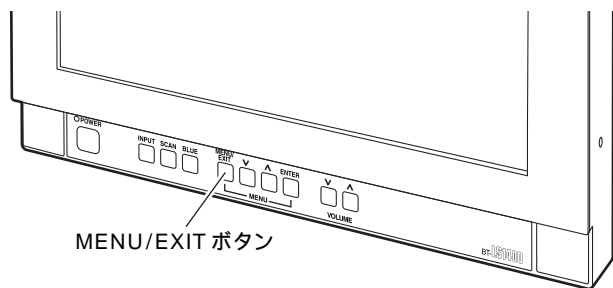


付属のクランプに電源コードを入れます。



クランプを付属のネジで止めます。

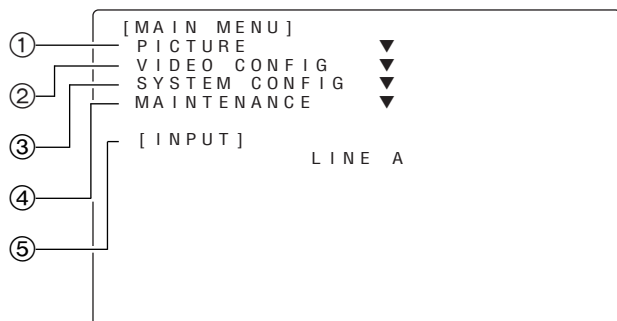
オンスクリーンメニューの使い方



MENU/EXIT ボタンを押すとスクリーンにメインメニューが表示されます。

■メニュー

メインメニューには下記の項目が表示されます。



- ① PICTURE
PICTURE に関する設定を行います。
- ② VIDEO CONFIG
アスペクト、コンポーネント入力レベルの各設定ができます。
- ③ SYSTEM CONFIG
バックライトの明るさ、各種ステータス表示設定と入力切り替えスキップ設定、REMOTE の設定ができます。
- ④ MAINTENANCE
LCD モニターの稼働時間を表示します。
- ⑤ [INPUT]
LINE A、LINE B、CMPNT、SDI (オプション) の中から、現在選択中の信号を表示します。

オンスクリーンメニューの使い方

● PICTURE

PICTURE を選択すると以下のメニューに切り替わります。

[PICTURE MENU]	
MODE	BROADCAST
CONTRAST	60
BRIGHT	30
CHROMA	30
PHASE	30
SHARPNESS	30
AI	OFF
NR	OFF
COLOR TEMP	D93
3D Y/C	OFF
[LOAD FACTORY]	

MODE

映像モードを選択します。

- BROADCAST
工場出荷時は、放送業務用に適した状態に設定されています。
- GENERAL
工場出荷時は、一般に受像するダイナミック状態に設定されています。
- USER
ユーザーで設定したモードにすることができます。工場出荷時は BROADCAST に設定されています。

CONTRAST

室内の作業環境に合わせて、コントラストを調整できます。

BRIGHT

黒レベルを調整できます。

CHROMA

CHROMA レベルを調整できます。

BLUE ONLY 機能を用いて、SMPTE カラーバーを見ながら調整を行ってください。

PHASE

PHASE を調整できます。

BLUE ONLY 機能を用いて、SMPTE カラーバーを見ながら調整を行ってください。

SHARPNESS

信号の特性に合わせて、シャープネスを適切に設定できます。

AI

ダイナミックな映像が受像できます。

NR

受像される信号に対して S/N が気になる場合は、この設定を行ってください。

COLOR TMP

色温度を調整できます。

工場出荷時、色温度は D65、D93 の 2 種類に調整されています。
なお民生機器は、一般に色温度が高く設定されています。

3D Y/C

3 次元 Y/C 分離機能です。

3 次元 Y/C の ON/OFF で画質が変化します。

LOAD FACTORY

工場出荷状態に戻すとき、選択します。

< ノート >

このメニューで設定変更時、選択している映像信号によっては連動した他の映像信号の設定にも変更が有効になります。その関係は以下の通りです。

- LINE A 選択時に行った設定変更は、LINE B に対しても行われます。また LINE B 選択時に行った設定変更は、LINE A に対しても行われます。
- 別売の SDI オプション (BT-YA210G) を装着時、CMPNT の 480i を選択時に行った設定変更は、SDI に対しても行われます。また SDI 選択時に行った設定変更は、CMPNT の 480i に対しても行われます。

オンスクリーンメニューの使い方

● VIDEO CONFIG

VIDEO CONFIG を選択すると以下のメニューに切り替わります。

```
[ VIDEO CONFIG ]
ASPECT          16:9
COMPONENT LEVEL SMPTE
```

ASPECT

4:3 と 16:9 の 2 種類の設定ができます。
なお 16:9 に設定時、アンダースキャンはできません。

COMPONENT LEVEL

コンポーネントの入力レベルを選択します。入力信号にコンポーネントが選択されているときのみ表示されます。

- SMPTE
DVD、MII VTR からの信号時、選択します。
- B75
Betacam VTR のセットアップ 7.5% の信号時、選択します。

● SYSTEM CONFIG

SYSTEM CONFIG を選択すると以下のメニューに切り替わります。

```
[ SYSTEM CONFIG ]
BACKLIGHT          60
STATUS DISPLAY CONTINUE
[ INPUT SELECT ]
LINE B             ON
CMPNT              ON
SDI                ON
REMOTE             OFF
```

INPUT SELECT

LINE B

この項目を OFF に設定することにより、LINE B をスキップすることができます。

CMPNT

この項目を OFF に設定することにより、CMPNT をスキップすることができます。

SDI

この項目を OFF に設定することにより、SDI をスキップすることができます。なお、この項目は別売の SDI オプション (BT-YA210G) を取り付けただけの有効です。

BACKLIGHT

バックライトの明るさを 0 ~ 60 の範囲で調整します。工場出荷時は 60 に設定されています。

STATUS DISPLAY

入力切り替え時の情報表示や、入力信号方式表示を設定します。

- CONTINUE
情報が消えずに表示され続けます。工場出荷時はこちらに設定されています。
- 3 SEC OFF
約 3 秒間情報が表示された後、消えます。
- OFF
情報は表示されません。

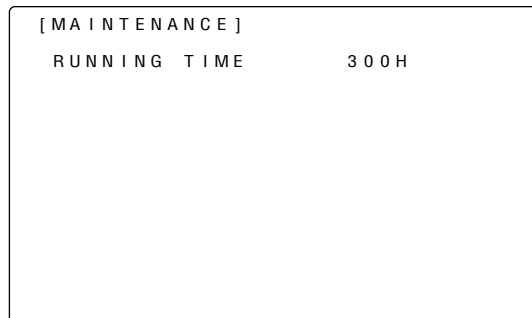
REMOTE

外部制御の ON/OFF の設定を行います。

オンスクリーンメニューの使い方

● MAINTENANCE

MAINTENANCE を選択すると以下のメニューに切り替わります。



RUNNING TIME

本機の総稼働時間を表示します。

REMOTE 仕様について

REMOTE 動作をするためには、SYSTEM CONFIG メニュー内の REMOTE メニュー項目を ON に設定してください。

REMOTE の動作は、各機能に対応するピンが 5 ピン (GND) に対してオープンか、ショートかをスイッチにします。さらにスイッチとなる動作条件は、レベル動作とエッジ動作の 2 種類があります。

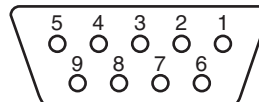
レベル動作：GND に対しショートしている間、動作する。

エッジ動作：GND に対しオープンからショートになったとき、動作する。

以下の 4 機能が外部から制御可能です。

- 入力切り替え
入力を LINE A、LINE B、CMPNT または SDI より切り替えます。エッジ動作します。SDI は別売の BT-YA210G を取り付けたときのみ切り換えが可能です。また SYSTEM CONFIG メニューでスキップを指定した入力については、表示されず選択することができません。
- アスペクト
画面比を切り替えます。エッジ動作します。
- スタンバイ
電源 ON のままモニターをブラックアウトし、画面の焼き付けを防止します。レベル動作します。
- タリー
タリー - ランプを赤に点灯させることができます。レベル動作します。
なお、SYSTEM CONFIG の REMOTE 設定が ON / OFF いずれの場合にもタリーは動作します。

端子 (9P)



ピン番号	信号内容
1	入力切り替え
2	アスペクト切り替え
3	スタンバイ
4	タリー
5	GND
6	—
7	—
8	—
9	—

スタンドについて

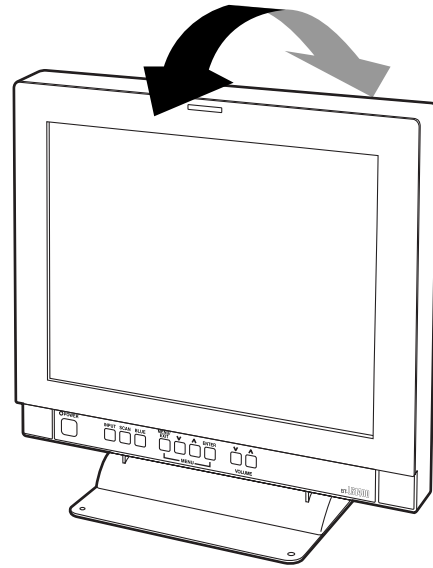
本機に取り付けられたスタンドは、前に 10°、後ろに 20° 傾けることが可能です。

傾ける場合はスタンド下部をしっかりと押さえて、本体上部を動かしてください。

また、一箇所に恒久的に設置する場合はスタンド下部のビス穴を使って固定することをおすすめします。

< ノート >

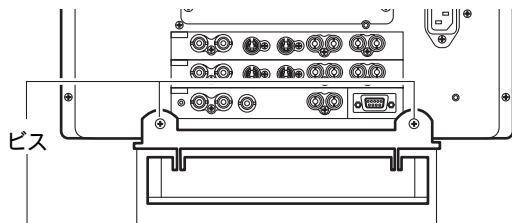
傾けるときはモニターとスタンドの間に手を挟まないよう、ご注意ください。



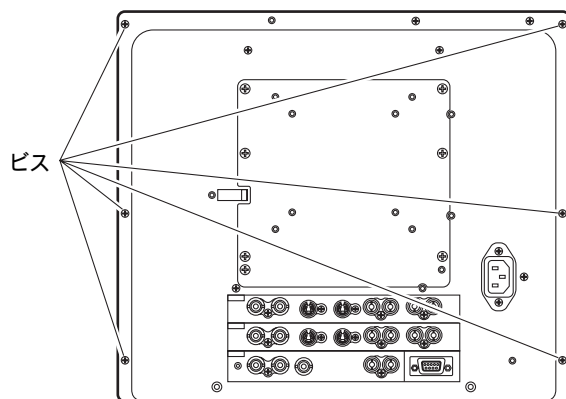
ラックマウント

本機にラックマウントアダプタ BT-MA1400G (別売品) をご使用になりますと、19 インチ標準ラックに組み込むことができます (高さは 7U サイズです)。取り付けかたは以下を参照ください。

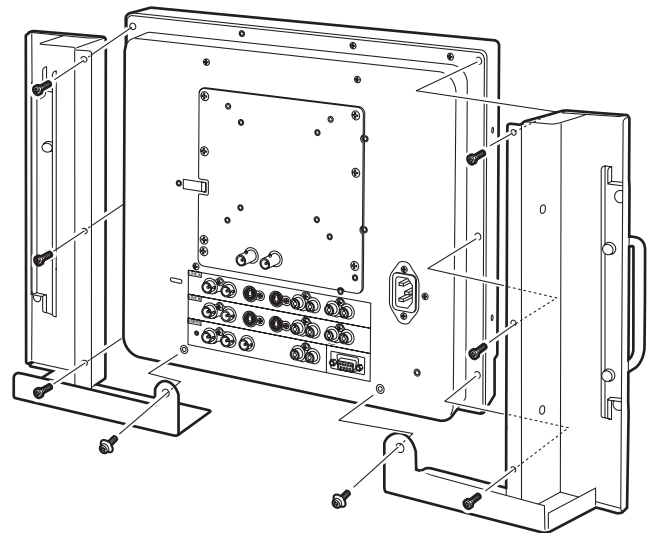
1 本体モニターからスタンドを外します。



2 本体モニターのビスを 6 本外します。



3 1で外したビス 2 本と、2で外したビス 6 本を使って、ラックマウントアダプタ BT-MA1400G を取り付けます。



< ノート >

ラック内の温度は 5 ~ 35 に保ってください。

お手入れについて

- キャビネットや液晶パネル表面の汚れはやわらかい布で軽くふき取ってください
ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を固く絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。水滴が内部に入ると、故障の原因になります。
- スプレー洗剤などを直接かけない
水滴が内部に入ると故障の原因になります。

保守点検について

保守点検はお客様が安心してビデオ機器をご使用いただくために、定期的に適切な保守整備を行い、その機能を常に良好な状態に維持するためのものです。本機の有する機能を未永く、十二分に発揮させるためにも、必ず保守点検を実施していただくようお願い申し上げます。

1. 定期保守サービスの必要性

液晶モニターにはバックライト電源が使用されています。この部品（消耗部品）は時間経過につれて劣化し、性能低下や故障の原因になります。このため、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的サービス、すなわち機器の性能を正常に維持させ、消耗部品などによる突発的な故障を未然に防ぐため、保守サービスを定期的に行うことが非常に大切であると言えます。

2. メンテナンス時間の目安と実施項目

下記のメンテナンス実施時間は、標準的な目安として設定しており、部品の寿命時間ではありません。また、使用する環境や使用方法により劣化する時間は異なりますので注意してください。

品名	数量	定期保守点検と時間（H）
バックライト	1	55000Hごとに交換

アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、屋内回転台の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

定 格

【総合】

電源： AC 100 V ~ 240 V 50/60 Hz
消費電力： 47 W

 は安全項目です。

外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き) :

356 × 308.5 × 71.5 mm (本体のみ)

356 × 340 × 187 mm (スタンド付き)

質量 :

4.6 kg (本体のみ)

5.6 kg (スタンド付き)

動作周囲温度 :

5°C ~ 35°C

動作周囲湿度 :

20% ~ 80% (非結露)

保存周囲温度 :

- 20°C ~ + 60°C

保存周囲湿度 :

10% ~ 90% (非結露)

【パネル部】

画素数 :

921,600 ドット

(水平 640 × 垂直 480、RGB)

視野角 :

上下 160 度、左右 160 度

画面寸法 (幅 × 高さ) :

288 × 217 (mm) (アスペクト 4 : 3)

【映像信号入力部】

LINE A :

NTSC コンポジット (BNC)

1.0 Vp-p

S 映像信号 (S 端子優先)

Y : 1.0 Vp-p

C : 0.286 Vp-p

LINE B :

NTSC コンポジット (BNC)

1.0 Vp-p

S 映像信号 (S 端子優先)

Y : 1.0 Vp-p

C : 0.286 Vp-p

CMPNT :

Y : 1.0 Vp-p

PBPR : 0.7 Vp-p

(BNC、480/59.94i、480/59.94P)

SDI (オプション) :

Component Serial Digital

(BNC、480/59.94i)

【映像信号出力部】

LINE A :

ループスルー出力、75 Ω 自動終端

(BNC、S 端子)

LINE B :

ループスルー出力、75 Ω 自動終端

(BNC、S 端子)

SDI (オプション) :

バッファー出力 (BNC、480/59.94i)

【音声入力部】

LINE A :

L/R 入力 (pin jack)、0.5 Vrms

LINE B :

L/R 入力 (pin jack)、0.5 Vrms

CMPNT :

L/R 入力 (pin jack)、0.5 Vrms

SDI (オプション) :

CMPNT 入力の音声信号を共用

【音声出力部】

LINE A :

ループスルー出力、L/R (pin jack)

LINE B :

ループスルー出力、L/R (pin jack)

スピーカ :

ステレオ (1 W + 1 W)

【その他】

REMOTE :

Dsub9 ピン

【同梱品】

電源ケーブル (国内用) 1 本

電源プラグアダプター 1 個

取扱説明書 1 部

ケーブルクランプ 1 個

クランプ用ネジ 1 本

MEMO

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901 - 1161

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2003

S0703T1024 